



2022年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 ペ ガ サ ス ミ シ ン 製 造 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 美 馬 成 望
(コード番号：6262 東証プライム)
問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 管 理 本 部 副 本 部 長 金 子 貴 司
(TEL. 06-6451-1351)

2023年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、2022年 7 月 28 日 開 催 の 取 締 役 会 に お い て、最 近 の 業 績 動 向 を 踏 ま え、2022 年 5 月 12 日 に 公 表 し た 2023 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 す る こ と と い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 2023年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (2022 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,580	1,110	930	730	29.42
今回修正予想(B)	13,070	1,340	1,630	1,220	49.17
増減額(B-A)	1,490	230	700	490	—
増減率(%)	12.9	20.7	75.2	67.1	—
(ご参考) 前期実績 (2022年 3 月 期 第 2 四 半 期 実 績)	9,568	715	702	470	18.98

2. 2023年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,500	1,900	1,800	1,300	52.40
今回修正予想(B)	23,660	2,350	2,360	1,740	70.13
増減額(B-A)	2,160	450	560	440	—
増減率(%)	10.0	23.7	31.1	33.8	—
(ご参考) 前期実績 (2022年 3 月 期 通 期 実 績)	20,498	1,847	1,941	1,572	63.37

3. 修正の理由

当第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績ならびに今後の需要予想、為替レートの見直しなどを踏まえ、上方修正いたします。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、世界的なアパレル需要の回復にあわせ縫製産業からの工業用マシン需要は根強く、同時に為替レートの円安影響ならびに原価改善等により、上半期の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

当通期連結業績予想につきましては、中国のゼロコロナ政策の継続及び長引くロシア・ウクライナ情勢ならびに自動車産業における半導体不足による生産制約等の影響もあり、市場の先行き不透明感は拭えませんが、各事業分野における足元の市場環境も踏まえ、売上高、各利益ともに上方修正をいたしました。

なお、通期業績予想値における為替換算レート的前提は、1米ドル=120.00円（前回予想時は1米ドル110.00円）としております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上